



「ロータリーは機会の扉を開く」

RI会長

「ロータリーの原点に返る」

RI2650地区ガバナー

「次なるステージに向け改革を」

彦根南ロータリークラブ会長



ホルガー・クナーク

松原 六郎

西村 正司

## NO. 21 2021年 4月 13日 (TUE) 第1996回例会 Vol.44

本日のプログラム「お元気ですか 皆さん PartII」 プログラム委員会担当

## プログラム

- ZOOM
- 12:15～接続確認
- 12:30～
- 開会点鐘
- ロータリーソング
- 「四つのテスト」
- 「我らの生業」
- 会長の時間
- 各種お祝い
- 幹事報告
- 委員会報告
- 例会タイム
- 閉会点鐘

## 結婚記念日お祝い

伊勢田雅人君	4月 1日
野村 郁雄君	4月 2日
棚橋 博司君	4月 5日
後藤 道博君	4月 6日
大塚 恵昭君	4月 7日
門野 明君	4月 8日
大菅 良治君	4月18日
川地 友規君	4月19日
宮嶋誠一郎君	4月23日
西本 智彦君	4月23日
一圓 優夫君	4月26日
佐藤 公彦君	4月26日
安田 勉君	4月29日
平居 慎一君	4月29日
田村 芳宏君	4月29日

## ご夫人誕生日お祝い

櫻本 武志君	4月12日
ご夫人 敏子さん	
黒田 一臣君	4月14日
ご夫人 知子さん	
法村 賢仁君	
ご夫人 浩子さん	4月16日
橋川 高治君	
ご夫人 二実さん	4月20日
木村 泰造君	
ご夫人 えり子さん	4月23日
高木 淳一君	
ご夫人 広美さん	4月30日

国際ロータリー第2650地区2021-22年度  
インター アクト夏期研修の趣旨と  
研修内容について

2021年8月1日(日)～8月4日(水)3泊4日間  
 今年度のインター アクト夏期研修では鹿児島県を訪れます。学校の授業では知ることのできない平和学習をテーマとし、戦後75年が過ぎた今、本土防衛の最前線となつた地で戦争遺跡や資料館を訪れて戦時下の状況にふれ、命の尊さについて学び、見て・感じ・自分の心で考える研修にいたします。

## &lt;研修の流れ&gt;

## ◆事前研修

※江戸時代の鹿児島、戦時中の様子や特別攻撃隊、戦争に関する資料を参考にして、自らの考えをまとめる。

※事前研修会に参加する。 7/11@京都

## ◆現地研修

※現地で見て・感じて・自分の心で考えることで記録する。

※他者とのディスカッションを行い、さらに見聞を広める。

※インター アクター やロータリアン、現地の方との交流を行う。

## ◆事後研修

※現地で学んだことをまとめること(報告書の提出)

※自分がこの時代に生きていたらどう思うか、現在や未来はどうあるべきかをまとめる。

※報告会に参加する。 8/22@京都

※研修の全工程で学んだことを周りの人間に伝える。

4月 20日プログラム  
「未定」

プログラム委員会担当

4月 27日プログラム

休会

## 【四つのテスト】 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 2020-21年度地区大会本会議開催



杯湖東ちびっこ野球大会と地域小学校への下敷きの配布が紹介されました。

松原六郎がガバナーの開会宣言・開会点鐘で始まり、地区役員の紹介がありました。

次に本年度ご逝去された会員名が紹介され、当クラブの小倉孝之君と藤居富造君〈名誉会員〉もスクリーンで紹介され黙祷が捧げられました。

冒頭の開会挨拶では、松原六郎ガバナーより、地区大会開催に当たり御努力いただいたメンバーへの労いと感謝、そして本来であれば福井の地で地区大



会を開催したかったが、コロナにより開催できなかつた無念さと、こんな時だからこそできる地区大会の公演として、ロックダウン中のマニラから特別公演としてWHO西太平洋事務局長の葛西健様にオンラインでのライブ講演がある旨の紹介がありました。

次にホストクラブを代表して福井フェニックスロータリークラブ竹内順子会長よりご挨拶がありました。ガバナーと同じく福井の地で開催できなかつたこと、しかしながら初の試みである地区大会のライブ配信を行うことについて、RI会長のテーマ、松原ガバナーのテーマに準えて、この時代だからこそできることとして前向きに捉えてできることをお話しさされました。

その後元RI理事・元ロータリー財団トラスティ・ロータリー日本財団理事長・RID2650パストガバナーの千玄室氏より特別講話がありました。休憩を挟みWHO西太平洋事務局長の葛西健様より、「新型コロナウイルス」についてのオンライン特別公演がありました。

続いて、地区大会決議案郵便投票結果報告が地区大会決議委員会の山科隆雄委員長からあり、第1号決議案から第7号決議案全ての決議案の可決が報告されました。

続く会員の表彰では、米寿賞、会員歴50年以上の受賞者の発表・表彰また、佐竹直前ガバナーへの感謝の記念品贈呈が行われました。

その後、松原ガバナーより、ガバナーエレクトとして、京都西ロータリークラブの馬場益弘ガバナーエレクトの紹介が行われました。馬場ガバナーエレクトは日本セーリングヨット連盟の副会長でもあります。

続いて、ガバナーノミニーとして、近江八幡ロー



ロータリークラブの尾賀康弘ガバナーと彦根ノミニーの紹介が行われました。

続いて、ガバナーノミニー・デジグネートとして、京都ロータリークラブの中野博美ガバナーノミニー・デジグネートの紹介が行われました。

続いて、松原ガバナーと馬場ガバナーエレクトによりバッジ交換が行われました。

その後、次年度地区大会ホストクラブに京都西ロータリークラブが選ばれ、羽田正敏会長が挨拶されました。

最後に、梅田真幹事長より謝意が述べられ、松原ガバナー閉会宣言・点鐘で地区大会本会議が幕を閉じました。

今回初の試みであるYoutubeによる地区大会本会議ライブ配信の視聴を通じて、マイクの消毒や休憩時間における入退室の管理など、随所に新型コロナウイルス感染症対策に気を付けながら開催されているご苦労を感じました。

また、馬場ガバナーエレクトの紹介時に、ヨットの話が出てきて東京オリンピックセーリング競技で女子の金メダルが有力という話がありました。間違いなく僕の後輩のことです(^v^)

会報雑誌委員会 委員長 青山悟士

### 前回例会報告



第1995回例会は、初のzoom例会として開催されました。

例会が開催されるのは1月8日の新年例会以来で実に88日ぶりの開催で出席者40名でした。

新型コロナウイルスの影響で対面ではありませんでしたが、画面に映し出されるメンバーの顔を拝見し声を聞くと、自然と笑みが溢れてきたのではないでしょうか。

例会は西村会長の点鐘で始まり、森野幹事の指揮で「君が代」と「奉仕の理想」を歌いました。続いて、蔡佳蓉さんに奨学金が手渡されました。



西村会長の挨拶、各種お祝い、SAAの時間の後、例会タイムでは会長の指名で、佐藤君、土沢君、櫻本君、梅田君、木村君、宮嶋君による近況報告があり、閉会となりました。



【ソングリーダー】 ◎中川寛之 ○北川嘉志 (隨時ご指名させて頂きます)

【会報雑誌委員会】 委員長：青山悟士 山元広志 木村泰造 西澤清正 西本智彦 尾崎雄一 林信弘 藤本昌樹